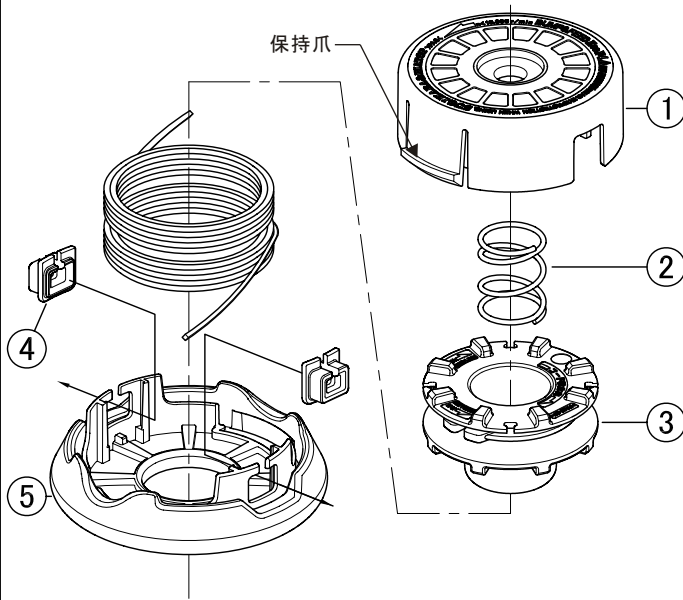


「丸あな式」で取付け簡単！ 叩けば出るナイロンコード
「叩き式コード繰出し機構」の小型軽量ナイロンコードカッター GT-03R

取扱説明書

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しい操作と点検を充分ご理解され、機能を最大限に活用し、快適な操作をしていただきますようお願い申し上げます。

部品の名称



No.	品番	部品名称	個数
①	3566	ハウジング(黒)	1
②	3567	スプリング	1
③	3568	ポビン(黒)	1
④	0821	アイレット	2
⑤	3569	カバー(黒)	1

警告 正しくお使いいただくために

〈ご使用になる前に〉

- ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり製品の機能と取扱い上の注意事項を充分ご理解ください。
- 本製品は、地表の雑草を刈るカッターです。それ以外の用途(木材の切断や植え込みの剪定など)に使用しないでください。
- この取扱説明書の内容を理解されていない方やお子様には、絶対に本製品をご使用させないでください。
- 他の人に貸す場合は、この取扱説明書の内容を説明するか、この取扱説明書を一緒にお渡しください。
- この取扱説明書は、いつでも必要に応じて見る事ができるように、大切に保管してください。
- ご使用の刈払機の取扱説明書に記載の注意事項も、必ず守ってください。
- ▲取扱い上の注意事項をよくご理解いただきませんと、怪我をしたり、早期破損・故障などのおそれがあります。



取扱説明書を読むこと



- ヘルメット
- 保護メガネ
- 肩掛バンド
- 長そで
- 保護手袋
- 長ズボン
- 飛散防護カバー
- 保護長靴

〈毎作業前の注意事項〉

- コードカッターによる草刈作業は小石などが飛散します。
①飛散物から身を守るために・・・
- 「そで締りのよい長そで」「すそ締りのよい長ズボン」を着用してください。
 - ヘルメット・保護メガネ・保護手袋・保護長靴・すねあてなどの保護具を着用してください。
 - 刈払機には必ず、適切な位置に飛散防護カバーを装着してください。
 - ▲各保護具を着用されませんと怪我や失明をするおそれがあります。
- ②カッター本体の分解・破損・飛散を防止するために・・・
- ハウジングの保持爪の外周縁が、カバーの窓の外周縁までほぼいっばいに拡がっていることを確認してください。
 - ▲拡がっていないと使用中に分解し部品が飛散して、部品の紛失や怪我をするおそれがあります。(図2)
 - カバーやポビンの摩耗具合を点検してください。カバーは「外周付近に穴が現れた」ら、ポビンは「打当部底面に穴が現れた」ら、必ず新しい部品と交換してください。(図1)
 - カッター本体のカケやヒビ割れを点検してください。カケやヒビ割れのある部品は、必ず「新しい部品」と交換してください。(図1)
 - 刈払機とカッター本体の取付けを点検し、ゆるんでいれば締め直してください。また「純正の刃押し金具」以外は使用しないでください。
 - カッター本体を手で回して振れや異音が無いか点検してください。振れや異音は回転中の異常な振動や、刈払機との取付けのゆるみなどの原因となります。(図3)
 - ▲そのまま使用になられますと使用中に分解し飛散して部品の紛失や怪我をするおそれがあります。また、刈払機の故障の原因にもなりますのでご注意ください。

〈作業中の注意事項〉

- ③各種飛散物から人や物品を守るために・・・
- 周囲の物品や状況に充分注意して、半径15m以内に人がいないことを確認してご使用ください。
 - ▲小石などの飛散物が周囲の人や物に当たって負傷及び損害を与えるおそれがあります。
- ④本製品の早期摩耗・破損を防ぐために・・・
- カッター本体を「毎分10,000回転以上」で回さないでください。
 - カッター本体を石・コンクリート・木の株・ピンなどの硬質な異物にぶつけないよう注意してください。
 - コードの繰出しをする場合は、「低速から中速の回転」でタップノブを軽く地面へ打ち当ててください。
 - ▲硬い物に強く打ち当てたり、ぶつかけたりしますと、本製品の早期破損の原因となります。
 - 異常な振動や音などが出た場合、直ちにエンジンを停止し、点検・修理を行ってください。
 - ▲そのまま使用しますと、危険です。
- ⑤身を守るために・・・
- 草やツルなどの巻き付を取り除く時、またナイロンコードの取換えや巻き直し、その他点検の際には必ず刈払機のエンジンを止めカッター本体の回転が停止したのを確認してから行ってください。
 - ▲回転中に手足などを近づけるのは危険です。

ポビンの打当部に磨耗して出来る穴

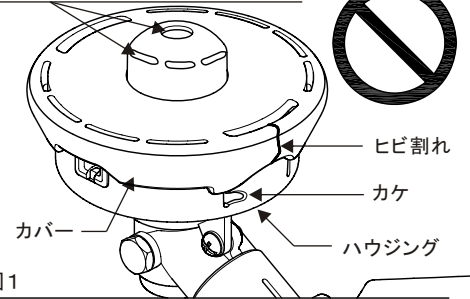


図1

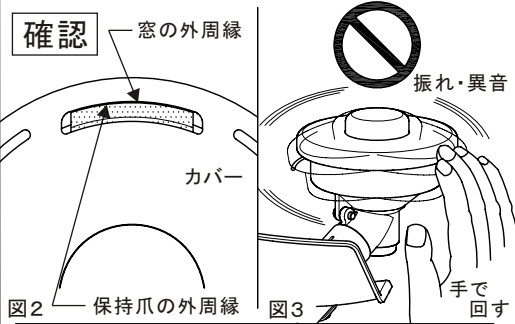
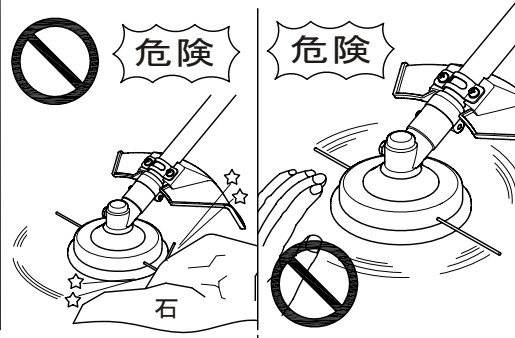
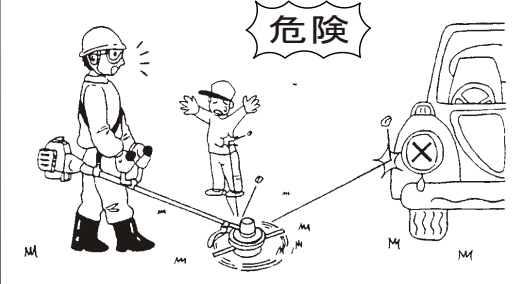


図2

図3



発売元



株式会社 山善

〒110-0016 東京都台東区台東4-19-9山口ビル7 6階
お客様相談窓口フリーダイヤル ☎0120-069-060
(AM9:00~PM5:30) 土・日・祝を除く
<http://www.yamazen.co.jp>

1. 取付け方法

★本製品は、従来の刈刃と同じ「丸アナ式取付け」です。刈刃と同じ要領で刈払機に取付けてください。

⚠ 警告

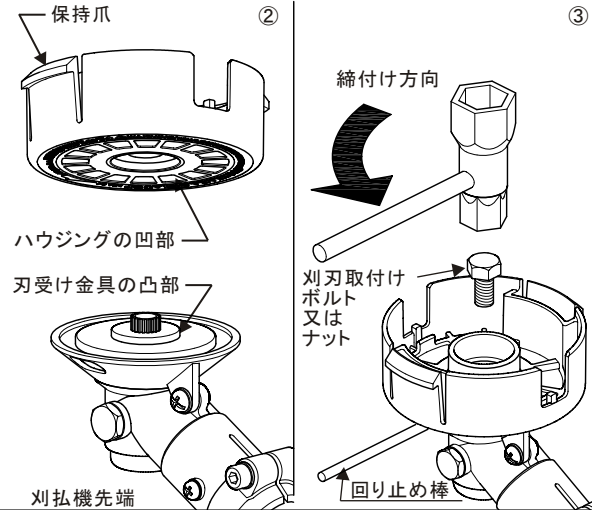
●締付け後、カッター本体を手で回して振れや異音が無いことを確認してください。

①「3. ナイロンコードの取換え方法」の【1】【2】を参照し、カバーとボビンを外しスプリングを取り出してください。

②ハウジングの凹部を刈払機の刃受け金具の凸部に正しくはめて、確実にセットしてください。

③刈払機の刃受け金具の回り止めをして刈刃取付けボルト(又はナット)を確実に締付けてください。

④「3. ナイロンコードの取換え方法」の【6】【7】【8】を参照し、スプリング・ボビン・カバーをハウジングに組付けてください。



2. 使用方法

★本製品は、ボビンの打当部を「軽く地面に打ち当てると」コードが繰出すナイロンコードカッターです。

⚠ 警告

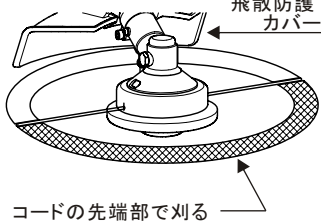
●カッター本体を毎分10,000回転以上で回さないでください。

●コードの繰出しをする場合は、低速から中速の回転でボビンの底面を地面へ打ち当ててください。

●カッター本体を石・コンクリート・木の株・ビンなどの硬質な異物にぶつけないよう注意してください。

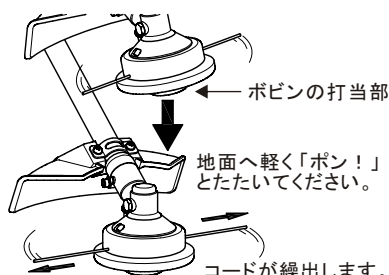
●半径15m以内に人がいないことを確認し、周囲の物品や状況にも充分注意をして作業を行ってください。

①作業は、刈払機先端の回転数を毎分6,000回転ぐらいに上げて行ってください。



※低回転では、「コードの張り」が弱いので草刈効率が悪くなります。

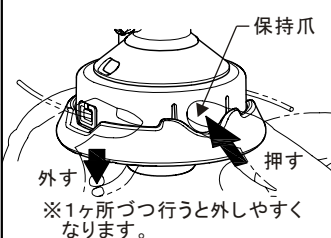
②コードが短くなったら、カッター本体から下方へ突出したボビンの打当部を地面などへ回転させたまま軽く打ち当てると、コードが繰出します。



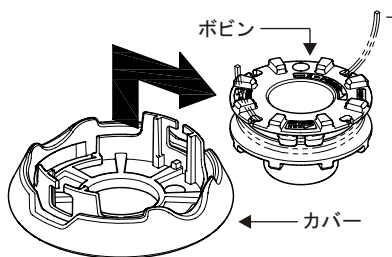
3. ナイロンコードの取換え方法

⚠ 警告 ●必ず刈払機のエンジンを止め、カッター本体の回転が停止した後行ってください。

【1】ハウジングの「保持爪(2ヶ所)」を押し込んで、カバーを外してください。



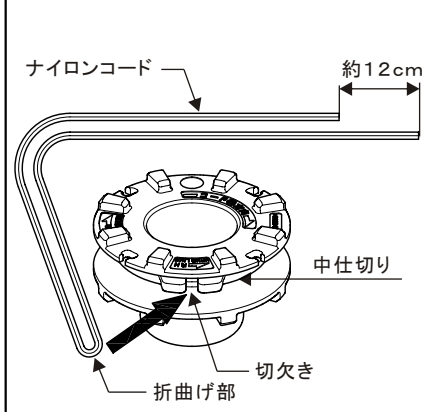
【2】カバーからボビンを取り出してください。



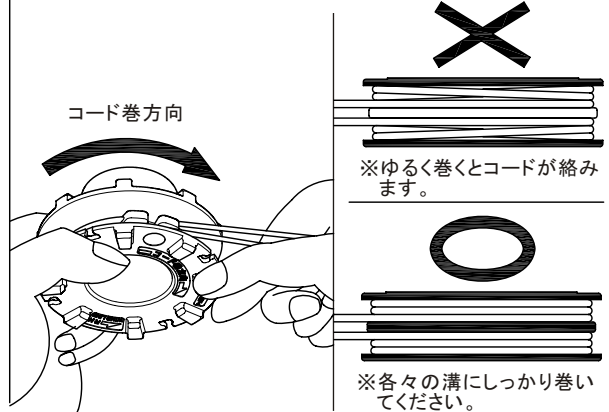
A ボビンにコードがほぼ無くなっている場合は、残っているコードを外し【3】以下の手順で「新しいコード」を巻いてください。

B ボビンのコードが「融着」している時は、「融着」をはがしながらコードを全部取り外して、改めて【3】以下の手順で「取り外したコード」を巻いてください。

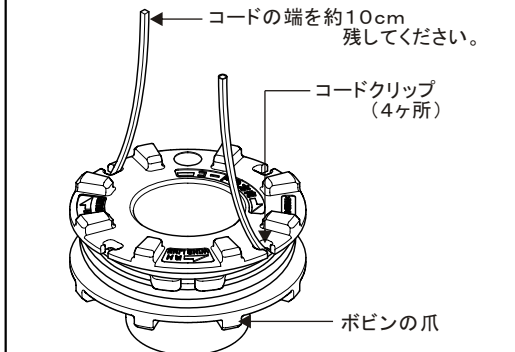
【3】コードの両端を約12cmずらして折り曲げ、ボビン中仕切りの「切欠き」に引っかけてください。



【4】ボビンに刻印している「□コード巻き方向」に従って、コードの巻き込みをしっかり行ってください。

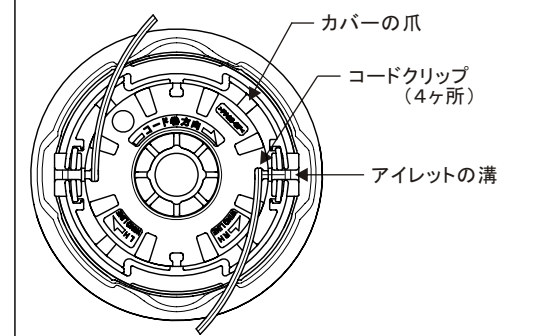


【5】巻き終わったコードの端を約10cm残して、ボビンの「コードクリップ」に仮止めてください。



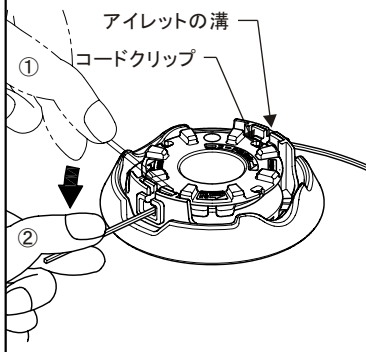
※この時、巻がゆるまないように注意してください。

【6】ボビンの『コードクリップ』をカバーの『アイレットの溝』に合せて、ボビンをカバーにセットしてください。



※この時、「ボビンの爪」が「カバーの爪」に乗って、ボビンがカバーから浮かないように注意してください。

【7】コードをハウジングの外へ引き出してください。

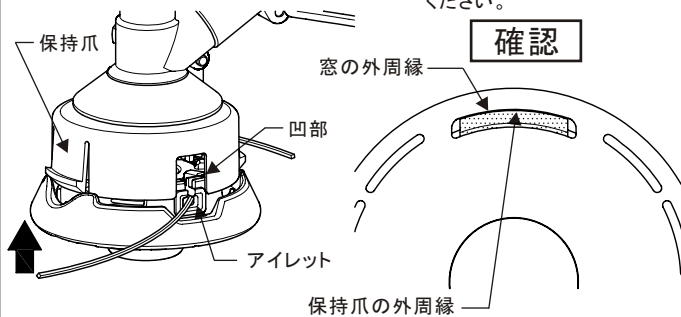


①コードを「コードクリップ」から外し、
②「アイレットの溝」へ通してください。

【8】カバーをハウジングにはめてください。

①カバーの「アイレット」とハウジングの「凹部」をあわせ、

②ハウジングの「保持爪」がカバーの「窓」にしっかりとハマり込むまで押し込んでください。



⚠ 警告 ●ハウジングの保持爪が、カバーの窓の外周縁まで、ほぼいっぱいにはまっていることを確認してください。